

CIRCULAR

By your side

メンバーの皆様

2023年1月26日

電子商取引（ペーパーレス）システムについて

EssDOCS、Bolero International Ltd、E-Title Authority Pte Ltd、Global Share S.A. (edoxOnline プラットフォーム) WAVE (WAVE アプリケーション)、CargoX、TradeLens (TradeLens eBL)、IQAX Limited (IQAX eBL)、Secro Inc. (Secro)、TradeGo PTE. LTD (TradeGo eBL)

このサーキュラーは、TradeGo eBL システムが国際 P&I グループ各クラブ（以下「グループ」）によって承認されたことをメンバーの皆様にお知らせするものです。

当クラブの [2022年12月21日付サーキュラー](#) でご案内したとおり、電子商取引（ペーパーレス）システムの下で行われた貨物の運送に関する責任については、グループを構成する全クラブのルールにおいて、紙の書類（物理的に譲渡可能な紙の書類）ベースのシステムの下であれば生じなかったであろうと判断される限り、2010年2月までは、てん補対象から明示的に除外されていました。

2010年2月20日からは、このようなペーパーレス商取引システムの下で行われた貨物運送に関する責任も、そのシステムがグループによって事前に承認されたものであることを条件にてん補対象となりました。それ以降、グループは、EssDOCS、Bolero International Ltd（具体的には、Rulebook/Operating procedures September 1999）、E-Title、edoxOnline、WAVE、CargoX、TradeLens (TradeLens eBL)、IQAX Limited、Secro が管理する電子商取引（ペーパーレス）システムを承認してきました。このたび TradeGo eBL がグループ承認のシステムプロバイダーに新たに加わりました。

TradeGo eBL は、ブロックチェーンをベースとしたシステムで、電子船荷証券 (B/L) など貿易書類の移転手続きのリアルタイム化、暗号化、認証実施が可能になります。同システムを利用すると、書類の発行から署名、裏書、移転、修正、提示まで一連の手続きをすべてシステム上で安全に実行できます。従来の文書移転プロセスを反映したシステムですが、電子書類を瞬時に移転できる特長があります。TradeGo eBL は、シンガポール企業の TradeGo PTE. LTD. が所有しています。

TradeGo eBL の使用・運用に関わる法的書面や利用規約は、「TradeGo 利用規約バージョン 1 (2022.12.15)」に定められています。当該規約については、グループによる検討、承認が完了しています。

なお、貨物の運送に関するグループ・クラブのルールで、てん補から除外されているものについては、当然、紙ベースのシステム同様、すべての承認済みプロバイダーを対象に、引き続き除外が適用されます。当該てん補除外に含まれるものは、運送契約で定められた港もしくは場所以外で荷揚げされた場合、事前または後付けの日付で電子文書・記録が作成・発行された場合、譲渡可能な電



子文書・記録の提示なく貨物が引き渡された場合です。これは、承認済みの電子商取引システムにおいては、当該電子商取引システムのルールに基づかない貨物の引き渡しを意味します。

上記のシステムをご利用の際にお気づきの法律上・実務上の利点や問題点がありましたら、クラブまでご連絡いただければ幸いです。これらのシステムの利用・進展状況をグループが把握するうえで大変参考になります。

なお、国際 P&I グループに所属するすべてのクラブが同様のサーキュラーを発行しています。

以上

Jeremy Grose
Director
The Standard Club UK Limited
Email: jeremy.grose@standardclub.com

(本回覧は、英文クラブサーキュラーをメンバー各位の便宜のために日本語に仮訳したものです。)